



畜産総合センターようゝん通信

平成29年4月

今年度も畜産総合センターから「ようとん通信」で様々な情報を発信していきますので、皆さんの経営の参考にいただければ幸いです。

☆新体制になりました（名前の前に「◎」がついている者が新任です。）

畜産課

畜産課長：◎岡地啓之
畜産課主幹：◎川村悌志
生産・流通班長：◎草野宗一
養豚担当：◎長尾健二

農業総合試験場

畜産部長：上田淳一
養豚研究室長：栗田隆之
○系統造成：内倉健造
○繁殖試験：◎増田達明
○繁殖試験：田島茂行
○飼養試験：川本隆之
○栄養試験：鈴木雅大

畜産総合センター

所長：◎神谷俊樹
種畜部長：◎手嶋康博
養豚課長：◎鈴木茂典
○譲渡、肉豚出荷：◎中田智子
○分娩管理、登記登録：平石友那（育休：杉山尚美）
○豚舎管理、種豚生産・育成：
鈴木亮志、霜山英三郎、長友光司、野尻公之、◎小野伊佐郎



◇系統豚利用状況調査について

愛知県は3品種の系統豚を開発・保有する全国唯一の自治体です。H28年には新たなデュロック種の系統造成に着手し、また、本年秋には先に完成した「アイリスW3」の農家譲渡も予定しており、今後も一層努力し、県内生産者の皆様の養豚経営に貢献していきたいと考えております。

そこで今回、農業総合試験場や畜産課と連携し、今後の種豚開発や生産・供給の方向性を模索することを目的として種豚の利用状況や今後の経営方針について調査を実施することとしました。家畜保健衛生所が行う飼養衛生管理基準に関わる調査や衛生検査の際に合わせて、家畜保健衛生所職員が聞き取りを行います。お忙しい中お手数をお掛けしますが、御協力の程、何卒よろしくお願い致します。



写真：畜産総合センターの桜



（連絡先）

◇畜産総合センター

： 0564-21-0201